



古河電工で執行役員常務などを務め、

この6月に日本電線工業会専務理事に就いた。現在は「緊張と楽しみがそれぞれ半分」と笑顔。その上で「全体を俯瞰しつつ業界最適を会員企業の皆さんと考えたい」と前を見据える。

電力ケーブルや自動車関連の業務が長く、ワイヤハーネスをはじめとする自動車部品では事業トップを務めた。電力ケーブル関連では香港に駐在し中国で大型プロジェクトを受注した。ケーブルが敷設された地域はビジ

ネス街として栄え「街の発展に貢献できたことが思い出深い」と振り返る。自動車部品関連ではコロナ禍への対応に奔走。主力製造拠点がある東南アジア

でできることを改めて認識した」という。工業会活動では中堅中小企業の経営基盤強化支援や商慣習改善などに力を入れ、「中堅中小会員の皆さんの一番の困

日本電線工業会

専務理事に就任した

あべ しげのぶ
阿部 茂信氏



中堅中小会員支援など注力

でロックダウンが発令された際には現地従業員にも多くの協力を得ながら顧客の生産への影響を抑えるための力を尽くした。困難を経て「働く皆のおかげで事業が課題解決へのさら対応や海外情勢・技

りごとは従業員の確保」と認識。対応のため高校生向けに電線産業全体を紹介するパンフレットを作るなどPR活動にも力を入れている。併せて環境問題を

ては一つの案として銅価の乱高下に伴うリスクを、電線に関するサプライチェーン全体として引き受けるための施策などの検討も視野に入れている。また電線に関する市場変化の先取りや、需給環境をウォッチしてひっ迫時に対応を講じるため、販売の統計も把握したい考えだ。趣味は読書。健康づくりに力を入れており1日1万歩を歩くことを心掛ける。

(古瀬 唯)

略歴

1985年(昭和60)上智大外国語卒、古河電工入社。自動車部品事業部長、古河電工入社。海外事業推進室長やタイグループ企業社長、執行役員常務自動車部品事業部門長、古河AS社長などを務めた。

術動向の把握などのテーマにも取り組む。